



10/2 (土) オーケストラってそうなんだ

オーケストラを効果的に芸術鑑賞するための基礎知識の習得などを目的として、第2回浦添市てだこ市民大学公開講座「オーケストラってなんだろう」が市てだこホール大ホールで開催されました。

講座では県立芸術大学教授らにより、オーケストラで使われる楽器の基礎知識やオーケストラの配置、指揮者の役割などの説明があり、また同大学音楽学部によるオーケストラリハーサルの実演公開も行われました。来場者はこれまで興味があっても接する機会が少なかったオーケストラについて学び、また音楽が作られていく過程を体験する貴重な時間を過ごしました。



10/12 (火) 戦没者のみ霊の冥福を祈る

「第64回浦添市戦没者追悼式」が浦添城跡内にある浦和の塔で行われ、約100名の参加者が戦争の犠牲となったみ霊のめい福を祈りました。

市長は「戦争体験者が高齢化する中で、私たちはあの痛ましい戦争を歳月の経過と共に風化させてはならない」と、恒久平和を誓いました。また式には8月に長崎市を訪問した浦添市中学生平和交流団も参加し、「無意味な戦争をしないためにも、この過ちを二度と繰り返さないためにも、小さな争いをしないで、お互いを尊重しながら生きていく」と、平和メッセージを読み上げました。



10/1 (金) 青少年の健全育成と暴力団壊滅を目指して

「青少年を健やかに育てる浦添市民総決起大会」と「暴力団壊滅浦添市民総決起大会」が市てだこホール大ホールで開催されました。

大会では、夜型社会の風潮は青少年の深夜はいかないなどの問題行動を生み出す要因となっていて、大人自らが是正していかなければならないことや、暴力団は今もお巧妙に日常生活に介入しているため、暴力団壊滅運動の必要性などが確認されました。

また「青少年に『生きる力』『生きる喜び』を与え、併せて暴力団壊滅運動を展開し、自由で明るく住みよい市の実現に向けて更なる努力を続ける」とした大会宣言が採択されました。



10/11 (体育の日) 家族みんなでスポーツを楽しもう!

体育の日の趣旨をいかし、普段スポーツに接することの少ない市民が、年齢や体力、体の状況などに応じて、気軽に楽しくスポーツする喜びを共有してもらうことを目的として、「いきいきスポーツ・レクリエーションまつり」が浦添運動公園内各施設で行われました。

会場ではバドミントンや風船バレーボール、グランドゴルフなどが行われ、屋内運動場では体力測定も行われました。孫たちと参加した照屋清子さん(70)は「昨年も参加しましたが、家族で楽しめるいいイベントだと思います。知らない種目もあり、いろいろ参加して楽しんでいます」と、話しました。



9/17 (金) 飲酒運転したら たっぴらかす

広く市民に対して交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けることなどを目的として、9月21日から30日までの期間に全国で一斉に実施された「秋の交通安全運動」の出発式が市役所市民広場で行われました。

今回の運動は、「飲酒運転したら たっぴらかす」のスローガンのもと「『飲酒運転 しない させない 許さない』環境づくりの推進」や「二輪車の交通事故防止」などを重点として運動を展開しました。



10/11 (体育の日) 浦添・蒲郡ジュニア 息の合った交流演奏会!

友好都市である愛知県蒲郡市のジュニア吹奏楽団の交流演奏会が市てだこホール大ホールで開催されました。演奏会では、浦添市ジュニア吹奏楽団が「花」などを演奏した後、市こども文化連盟太陽樹も出演しました。その後、蒲郡市ジュニア吹奏楽団が最近の歌謡曲や軽快な「テキーラ」を披露し、会場を沸かせました。

両楽団の交流は平成15年から続いていて、子どもたちの交流の輪が広がっています。演奏会の最後には両楽団の合同演奏が行われ、行進曲「海を越える握手」が披露されるなど、海を越えた迫力の交流演奏に会場からは大きな拍手が送られました。



9/19 (日) プロの公式戦で始球式

神宮球場で行われた公式戦ヤクルトスワローズ対中日ドラゴンズ戦は「浦添デー」と名打って、試合開始前に鼓衆若太鼓の演舞や花束、記念品の贈呈、港川小学校6年の仲田健人さんによる始球式が行われました。今年のヤクルトは残念ながらリーグ4位という成績でしたが来年は優勝を期待します。



9/25 (土) 子ども達の健やかな成長を願って

外遊びの少なくなった子ども達の元気アップを目的として、国主催により全国で開催されている「おやこ元気アップ事業」が浦添市民体育館で開催されました。

交流会の中で、参加者からは「昔と今では子どもの遊び方が変化している。今は家でゲームをすることが多い。もっと子どもと一緒に外で遊びたい」などの声がありました。また、「まじゅんらんど」のスタッフや市体育協会からは、親子で楽しめる場や行事の紹介、施設の利用方法などの説明が行われました。

親子一緒に体操やレクも行われ、会場は、親と一緒に汗をかく、笑顔の子ども達でにぎわいました。